

TOHOKU
UNIVERSITY
FUND
REPORT
2020

ご寄附のお願い

東北大学基金は、東北大学が「社会とともにある大学」として皆さまからのご期待を受けてより良い未来を築き上げていくために、皆さまからのご寄附を本学のさまざまな活動に活かしています。本学の「教育」「研究」「社会との共創」の成果を通じて、より豊かな未来社会を皆さまと一緒に実現していくため、ぜひご理解とご支援をお願いいたします。

●ご寄附のお申込みについては東北大学基金WEBサイトをご覧ください。

東北大学基金WEBサイト ▶ <https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/japanese/>



東北大学基金事務局

〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1番1号

E-Mail:kikin@grp.tohoku.ac.jp TEL:022-217-5058/5905 FAX:022-217-4818

 **0120-279-514** (つなぐ ご意思)

新型コロナウイルス感染症 対策支援プロジェクト特集

東北大学は2020年3月3日「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」を設置し、国内外の関係者、関係機関等とも連携し、新型コロナウイルス感染症の抑制と制圧に最大限の努力を続けることとしました。2020年4月7日には、感染拡大防止のための行動指針を定め、教育活動と研究活動の対策を実行。特に、学生の修学、大学での活動、学外生活への影響が非常に大きいという判断から、2020年4月23日には「東北大学緊急学生支援パッケージ」を全国の大学に先駆けて発表し、学生への経済支援をいち早く実施いたしました。

東北大学ではコロナ禍における影響が続く現在においても、学生への多面的で総合的な支援を積極的に継続して展開しています。また、「社会とともにある」大学として、行政、地域と連携した医療体制への貢献やポストコロナ時代を見据えた感染症関連の研究に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症への本学の対応

学生支援

1 緊急学生支援パッケージの提供

オンライン授業への適応、課外活動やアルバイト制限などの厳しい状況下においても、学生の皆さん一人ひとりが安心して学業に専念でき、前向きな学生生活が送れるよう、修学におけるあらゆる支援をパッケージ化して多面的に支援を行いました。

① 学生参加型ピアサポーター制度

在学生による新入生の生活全般サポートの実施 約 **2,700名**

② エキスパートTA制度

オンライン授業を行う教員の支援 各学期約 **50名**

③ アドバイザー教員の配置

学生一人ひとりにアドバイザー教員を配置し、学修相談や生活相談ができる体制の整備を実施



2 感染防止対策の徹底

東北大学では、学修する内容・特性に合わせ、感染対策を施した対面授業とオンライン授業を併用して実施しています。

① キャンパス内における様々な感染防止対策

- ・体温検知カメラによる体温測定の実施
- ・QRコードによるトレーサビリティシステム
- ・ビデオ教材の作成(新型コロナE-learning)



② 学内のコロナウイルス感染症関連情報提供の実施

- ・BCP対応ガイドによる情報発信
- ・東北大学 授業／災害 情報配信 LINE Botの活用



3 その他

その他の修学支援として、オンラインを海外とのコミュニケーションツールとして戦略的に活用し、国際共修プログラムを実施しています。

① 派遣留学

米国・カナダの協定校と連携し、オンラインで国際共修(オンライン留学)を実施

② 外国人留学生の受け入れ

入学前教育をピアサポート体制にて完全オンラインにて実施

研究支援

1 研究プロジェクトの開始

感染症共生システムデザイン学際研究重点拠点を設置

Withコロナ・ポストコロナ時代を見据え、本学の総力を挙げて新型コロナウイルス研究に貢献するため、7本の柱を軸とした200を超える特別プロジェクトを立ち上げました。現段階で既に以下の研究成果が挙がっています。

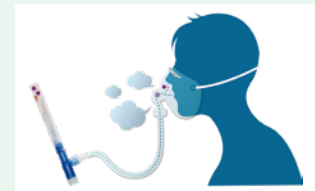
新型コロナウイルス肺炎治療薬の開発

新型コロナウイルス感染症に伴う肺炎患者に対して、肺障害(炎症・線維化)と合併症(血栓)から肺の細胞を保護する治療薬開発についての治験を現在行っています。治療薬によって肺炎の重症化を防ぎ、後遺症の軽減を目指しています。



2 呼吸を用いた新型コロナ検査法を開発

株式会社島津製作所との共同研究により、自然に吐く息(呼吸)をサンプルとする「呼吸オミックス」による新型コロナウイルス検査法を開発。今後、新型コロナウイルス感染症対策のみならず、各種疾病の診断・治療・未病予防などに応用し、革新的な呼吸医療を展開して、未来型医療の確立を目指しています。



地域支援

1 宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部の設置

仙台医療圏(14市町村)の各医療機関と連携した病床確保、入院調整、軽症患者等宿泊療養施設入所調整を実施



2 ドライブスルーPCR検査等の実施

東北大学病院にて、全国に先駆けてドライブスルー型PCR検査外来を実施
高齢者施設等のクラスター発生時に、行政からの要望に応じて出張PCR検査も実施

3 新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設への医療支援

軽症患者患者等宿泊療養施設(ホテル)への医療支援を実施
医師、看護師を派遣し、入所者への対応を実施

4 東北大学(宮城県・仙台市)ワクチン接種センターの開設

東北大学、宮城県、仙台市との連携により、全国で初めて大学が実施主体となるワクチン接種センターを2021年5月24日に開設

5 「大学拠点接種」の開始

2021年6月21日から本学学生、教職員等を対象(接種希望者への任意接種)とする「大学拠点接種」を開始
2021年7月からは近隣大学等(13校)にも対象を拡大

本学のコロナウイルス感染症対策は学外からも高く評価され、朝日新聞出版「大学ランキング2022」において、「コロナ禍で優れた対応を行っていると思う大学」「1位」になりました。

コロナ禍で優れた対応を行っていると思う大学

1位

東北大学基金からの報告

学生の修学・研究、課外活動といったキャンパス生活はもちろん、アルバイトなど学生個人の生活基盤を支える活動において自粛を要請せざるを得ない状況をもたらした新型コロナウイルス感染症（COVID-19）。感染拡大という未曾有の事態を踏まえ、東北大学基金では「東北大学緊急学生支援パッケージ」の一環として「新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト」を立ち上げ、「新型コロナウイルス研究支援」とともにご支援を呼びかけ、多くの皆さまよりご寄附を頂戴いたしました。

2020年度に頂いたご寄附

ご支援件数

1,729件

ご寄附総額

91,229,862円

●ご支援内訳



ご支援いただいた寄附者様からの声（学生生活支援）



卒業生（法学部）

生きるために不可欠な、人とのコミュニケーションや移動の自由が盡ならないという未曾有の困難な中、ご自身の成長、そして社会への貢献のため、我が母校で学ぶ学生の皆さんへ、心ばかりのご支援をさせていただきたいと思います。



在校生保護者

学びを欲する者の学ぶ機会が保障される環境を作る事は、大人達の責任であると考えています。世界的に大変な状況にあり、不安は絶える事無く押し寄せてきますが、志を持つ方の少しでもお役に立てれば、希望の光が見えてくるような気がします。大変であるとは思いますが、志を捨てずに学びを続けて欲しいと願っています。

ご支援いただいた企業からの声（研究支援）

弊社は2011年の東日本大震災をきっかけに「社会的貢献寄付信託」の取扱いを開始するなど、これまでも寄附を通じ社会的課題解決の一助となるよう努めて参りました。係る中、新型コロナウイルス感染症に対応するワクチンや治療薬の開発等を進める東北大学様を支援することで、感染症克服に貢献したいという寄附者様の想いを実現すべく、東北大学様と協働して「新型コロナワクチン・治療薬開発寄附口座」を開設し、多くのご寄附を賜りました。また、弊社としても東北大学様をご支援申し上げるため、「COVID-19特別研究支援プロジェクト」へ寄附させて頂きました。弊社では、2021年4月より「医療支援寄付信託」の取扱を開始し、「未来型医療創成：我が国の未来型健診モデル確立のために」をテーマとした東北大学様の研究を支援しております。これらの寄附商品が、寄附者の皆さまの想いと東北大学様の高度な研究を通じて、社会的課題の解決に貢献することを願っております。



三井住友信託銀行 取締役副社長
野口 謙 様

学生への支援概要

本学では学生の困窮状況にいち早く対応し、学生一人ひとりが安全、安心に学業に専念できるよう、皆さまからのご寄附などを活用し、2020年4月より「学生への緊急支援パッケージ」を開始いたしました。

●2020年度学生支援パッケージ支援



●学生支援パッケージ詳細

区分	支援額	内容・備考
経済支援 支援総額 387,925,000円	学生参加型ピアサポーター制度	91,860,000円
	エキスパートTA	6,585,000円
	生活困窮学生に対する緊急給付型奨学金	109,480,000円
	博士後期課程学生への給付型奨学金	180,000,000円
学習環境支援 支援総額 10,732,000円	PC(200台)及びWiFiルーター(100台)等	10,000,000円
	情報配信LINEbot	500,000円
	その他(PC・ウェブカメラ・三脚)	232,000円
		支援総額 398,657,000円

上記支援のほか、右記を実施いたしました。▶ アドバイザー教員の配置(2,000人)／専門家によるオンライン相談対応／WiFi教室の開放など

学生からの感謝の声



文学部4年 渡邊彩佳さん

激変する社会情勢、厳しい経済状況のなかで、自らが学び続けることが、社会のためになるのか、自分のためになるのかと、友人や先生方とも会えず、実家にも戻れない苦しい状況の中で悩むことも多くありましたが、「学生支援パッケージ」を通じた支援や応援コメントをいただき、何とか前向きに進む気持ちを作っていくことができました。この度は、多大なご支援をありがとうございました。このご恩を忘れず、今まで以上に学業に励んでまいります。



農学部4年 横坂春さん

今回のピアサポーターの制度は、アルバイトの自粛を要請されていた私にとって大変ありがたいものでした。また、入学直後からオンラインでの授業で不安を抱えている1年生の力になりたいと思っていたのでこのような機会を作ってくれたことにもとても感謝しています。このような状況だとなつて自分自身のことばかり考えてしまいましたが、私たち学生に支援の手を差し伸べてくださり、本当にありがとうございました。私も、周りの人たちにもっと目を向けて自分のできることをやりたいと思わせていただくきっかけになりました。

この他にも、多くの学生から感謝の声が届いています。詳細は東北大学基金WEBサイトよりご覧いただけます。

東北大学基金WEBサイト【「COVID-19」「学生への緊急経済支援」基金 学生からの感謝の声】

▶ https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/japanese/topics/covid19_support_thanks-message.html

2020年度の研究支援へのご寄附は、「ポストコロナ社会構築研究スタートアップ支援」に採択された10件のプロジェクト支援として、2021年度より活用を開始いたしました。

詳しくはこちら ▶

<https://web.tohoku.ac.jp/covid19-r/project/project2/>



東北大学では、引き続き2021年度もピアサポーター制度をはじめとする学生支援パッケージのご寄附を受け付けております。経済的支援が必要な学生たちのため、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

Pick up Report

★ 一般基金を活用した事業

■ 国際交流支援

入学前海外研修への支援

支援額 **4,656,354円**

入学前海外研修は、東北大学にAO入試等で一足早く入学が決まった高校生を対象に、本学の協定校での海外研修を実施するものです。入学前から世界トップレベルの大学で海外経験を積む機会を提供し、グローバル人材を育成することを目的としています。2020年度はオンラインで実施され、現地教員によるオンライン授業や関連施設へのバーチャルサイトビジットなど、日本にいながら英語力の向上や異文化理解の促進が図られる機会となりました。



入学前海外研修参加者の集合写真

●2020年度の研修概要

①2021年3月8日～3月15日 ②3月15日～3月26日
カリフォルニア大学リバーサイド校(米国)

参加者 **40名**
※①②それぞれ20名参加

2021年3月15日～3月26日
ヨーク大学(英国)

参加者 **20名**

■ 課外活動支援

学生会漕艇部への活動支援

24,950,000円

漕艇部OB/OGの皆さま等からのご寄附により2020年度は舵手無クウォドルプル、岩沼ボート艇庫整備のため工事費やエアコン、厨房機器ほかの備品を購入しました。

●2020年度の主な購入

舵手無クウォドルプル:1式/スカルオール:4セット/岩沼艇庫厨房機器:1式/岩沼ボート艇庫新営その他工事 等



岩沼に再建した新艇庫

★ 特定基金を活用した事業

■ 理学研究科実施事業への助成〈理学部・理学研究科 理学教育研究支援基金〉

理学博士対象キャリア・ポータルサイト「ビズ・リガク」のサイト構築・運用

1,440,000円

理学研究科の博士課程後期学生を対象としたキャリア・ポータルサイト「ビズ・リガク」のサイトを構築し、運用を開始しています。ポータルサイトでは、主に理学博士に特化した民間企業における採用情報の公開や学生の自己分析支援といった企業と博士学生とのマッチングに関する支援を行っています。



ポータルサイト「ビズ・リガク」トップページ

■ 医学研究事業への助成〈吉村医学研究教育支援基金〉

世界トップレベル研究拠点形成を担う人材養成拠点整備

137,573,747円

星陵キャンパスの共通施設である医学部臨床講義棟と附属図書館医学分館を「メディカル・サイエンスコモンズ」として一体的にリノベーションしました。臨床講義棟では、連結机や黒板、AV機器等の更新を実施し、快適かつ機能的な学習環境の提供が可能となりました。また医学分館では、ノートPCの使用が可能な閲覧机等の什器類を整え、アクティブラーニング機能を充実させるとともに、安全・安心で活発な知の交流が生まれる学習・研究環境を提供しています。



整備された医学分館

吉村医学研究教育支援基金では、2020年度においてその他に「難治性疾患の個別化医療プロジェクト(64,297,383円)」の助成も実施しております。

★ クラウドファンディング

2020年度は、2件のクラウドファンディングに挑戦しました。

2020年度 実施プロジェクトについて

- 1 ラジオ番組「知って安心、てんかん」で社会の誤解を減らしたい！
- 2 Withコロナ！地域医療と先進医療の要を育てる

■ 各プロジェクト紹介

プロジェクト1 ラジオ番組「知って安心、てんかん」で社会の誤解を減らしたい！

東北大学病院てんかん科では、てんかんの正しい知識を普及させるためにラジオ番組「知って安心、てんかん」の放送費の募集に挑戦しました。てんかんに対する偏見や誤解なくし、てんかん発作があるうがなかるうが患者さんがベストな人生を選択できるように、そして患者さんを孤独にしないという思いを胸に、社会の正しいてんかんの理解と応援者の輪を普及させるため、今回のプロジェクトを企画しました。

公開直後から、非常に多くのご支援をお寄せいただき、わずか12時間23分で目標金額を達成し、最終的には目標金額の2倍を超える支援を頂戴することができました。それにより目標としていた10回をシーズンⅠ、そしてさらに10回をシーズンⅡとして放送することが叶いました。

●ラジオ放送詳細

シーズンⅠ：2020年8月5日～2020年10月7日(全10回シリーズ)／毎週水曜日 午前10:00～10:05
シーズンⅡ：2021年1月6日～2021年3月10日(全10回シリーズ)／毎週水曜日 午前10:00～10:05
※シーズンⅠ・Ⅱの放送は東北大学大学院医学系研究科・医学部
動画配信サイト(<https://www.med.tohoku.ac.jp/mov/press/index.html>)で配信中

東北大学病院てんかん科

目標金額 **900,000円**
達成金額 **1,874,000円**
募集期間 **2020年3月2日～4月30日**
ご支援件数 **219件**



ラジオ番組「知って安心、てんかん」の放送前の様子

プロジェクト2 Withコロナ！地域医療と先進医療の要を育てる

新型コロナウイルス感染症の重症例の増加にともない、体外式膜型人工肺(ECMO)や人工呼吸器を使用する患者さんが急増し、それら機器を扱う医療従事者の育成が待った無しの課題となっています。東北大学クリニカル・スキルスラボは、それら機器を扱うことのできる医療従事者を育てる研修施設として運用されていますが、最新の機器をそろえ研修環境を充実させ、一人でも多くの重症患者さんを救う医療従事者の育成を目指し、東北大学病院と東北大学医学部とが共同でクラウドファンディングに挑戦することとなりました。目標金額を無事に達成し、頂いた支援によりECMOのトレーニングシミュレーターや医療機器を、2021年内に導入する予定です。そして、感染症等により呼吸器に重大なダメージを負った患者さんの命を1人でも救うために、今後も優れた医療従事者を育成してまいります。

東北大学医学部×東北大学病院

目標金額 **15,000,000円** 達成金額 **17,881,000円**
募集期間 **2021年2月2日～4月30日(終了時期は2021年度になります)**
ご支援件数 **531件**



東北大学基金 2020年度Topics

2020年 **4月**

- 新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクトを開始(4/23～) >> P03
- クラウドファンディング「ラジオ番組『知って安心、てんかん』で社会の誤解を減らしたい!」を実施(3/2～4/30) >> P06



新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクト

2020年 **8月**

- 基金運営委員会を開催(8/6)
- 特定基金「災害科学国際研究所 災害研究の英知を次代へ基金」を設置(8/1)

2020年 **11月**

- 遺贈・相続 オンライン相談窓口を開設

2020年 **5月**

- 「新型コロナウイルス感染症緊急給付型奨学金」を順次支給(5/20～7/31) >> P04
- 「グローバル萩博士課程奨学金」を給付

2020年 **9月**

- 東北大学交響楽団が創立百周年記念の募金を開始(9/14～)
- 「元気・前向き奨学金(経済的困窮学部学生対象奨学金)」前期分を給付

学生の修学・研究を支援

2020年度支援実績

- ①「東北大学 元気・前向き奨学金[※]」奨学生数: **25** 名 ※修学支援基金の奨学金制度の呼称
【主な支援内容】給付型奨学金の支給/入学料・授業料の免除 など
- ②「グローバル萩博士課程奨学金」奨学生数: 300名(うち東北大学基金より**100**名を支援)
【主な支援内容】給付型奨学金の支給/研究助成費の支給/留学経費の助成 等
- ③新型コロナウイルス感染症緊急給付型奨学金(支給総額のうち5千万円を支援) >> P05

2020年 **12月**

- 学部1年生へ応援レターブックとオリジナルマウスカバーを贈りました
- 母校応援月間"Join TU 2020"を開催(12/1～31)



オリジナルマウスカバー



レターブック



Supported by Tohoku University Fund 母校応援月間"Join TU 2020"

2021年 **1月**

- WEB申込決済システムをリニューアル(1/4)
- 「元気・前向き奨学金(経済的困窮学部学生対象奨学金)」後期分を給付

2021年 **2月**

- 特定基金「情報科学研究科 情報科学の未来基金」を設置(2/1)
- クラウドファンディング「Withコロナ! 地域医療と先進医療の要を育てる」を実施(2/2～4/30) >> P06



Withコロナ! 地域医療と先進医療の要を育てる

2020年度特定基金

2020年度は3件の新規特定基金が設置されました。特定基金へのご寄附は寄附者様のご意向を尊重して各プロジェクトの支援に反映させていただいております。

【2020年度新たに設置された特定基金:計3件】

- 災害科学国際研究所 災害研究の英知を次代へ基金(8/1)
- 情報科学研究科 情報科学の未来基金(2/1)
- 生命科学研究科 生命科学教育研究支援基金(3/1)

2021年 **3月**

- 特定基金「生命科学研究科 生命科学教育研究支援基金」を設置(3/1)
- 入学前海外研修(オンライン)」の実施 合計で**60**名を支援 >> P05
- 課外活動奨励賞を贈呈 受賞団体合計:**12** 団体
- 学生団体の企画事業に対する助成を実施 選出団体合計:**3** 団体

東北大学全体のTopics

2020年 **6月**

- 隕石衝突反応でアミノ酸の生成が明らかに(6/8)

2020年 **7月**

- AIにより洪水浸水域の迅速な測定が可能に(7/13)
- 「コネクテッドユニバーシティ戦略」を策定(7/29)
- 2020年度オープンキャンパスをオンラインにて開催(7/30～)

2020年 **8月**

- 8月21日を「女子大生の日」として登録(8/21)

2020年 **10月**

- 「スタートアップユニバーシティ」を宣言(10/29)

2020年 **11月**

- 対面新歓イベント「新入生オータムフェスタ」を開催(11/14)
- 第72回東北大学祭をオンラインイベントにて開催(11/22～23)

2021年 **3月**

- 「THE世界大学ランキング日本版2021」東北大学が2年連続で1位に選出(3/25)

「THE世界大学ランキング日本版2021」東北大学が2年連続で1位に!

イギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education (THE)」は、ベネッセグループとのパートナーシップに基づく「THE世界大学ランキング日本版2020」のランキング対象となった278大学を発表。ランキング指標は「教育リソース」「教育充実度」「教育成果」「国際性」の4分野で構成され、総合ランキングで2年連続の1位となりました。



東北大学基金実績報告

東北大学基金に貴重なご寄附をお寄せいただきまして誠にありがとうございます。皆さまのご寄附は、教育・研究の充実、キャンパス整備、学生支援などに有効に活用してまいります。

これまでの累計(2008年度～2020年度)

申込件数	19,838件 (うち遺贈による寄附 4件)	寄附金収入	5,014,100,830円 (うち遺贈による寄附 1,566,786,550円)
------	---------------------------------------	-------	--

2020年度受入グラフ

2020年度は総額549,028,264円のご寄附をいただきました。

※外貨による寄附を含む(40,101.84オーストラリアドル：日本円換算3,170,852円)



受入内訳

一般基金 合計 3,264件 総額 180,399,565円	●一般基金	3,146件	180,116,052円
	●古本募金	118件	283,513円
特定基金 合計 1,681件 総額 142,147,703円	●修学支援基金	1,240件	90,502,000円
	●博士課程支援基金	47件	2,865,000円
	●校友会支援基金	274件	557,000円
	●校友会支援基金	79件	572,703円
	●減災教育研究助成基金	3件	530,000円
	●知のフォーラム支援基金	3件	9,620,000円
	●男女共同参画推進基金	4件	185,000円
	●震災復興支援基金	18件	17,254,000円
	●青葉山新キャンパス整備基金	3件	12,000円
部局特定基金 合計 874件 総額 223,976,996円	●原子力災害からの復興に向けた支援基金	10件	20,050,000円
	●理学研究科 理学教育研究支援基金	95件	4,003,000円
	●医学系研究科 未来医療への22世紀基金	438件	25,763,000円
	●薬学研究科 薬学教育研究支援基金	57件	4,057,000円
	●工学研究科 未来への挑戦基金	115件	5,579,000円
	●生命科学研究科 生命科学教育研究支援基金	1件	100,000円
	●医工学研究科 教育研究支援基金	3件	560,000円
	●金属材料研究所 材料科学研究教育助成基金	14件	515,000円
	●加齢医学研究所 スマート・エイジング未来基金	7件	16,000円
	●流体科学研究所 流体科学支援基金	7件	210,000円
	●電気通信研究所 インタラクシヨンの森基金	4件	142,000円
	●多元物質科学研究所 未来につなぐ"モノ"づくり基金	28件	2,285,000円
	●災害科学国際研究所 災害研究の英知を次代へ基金	2件	1,100,000円
	●東北大学附属図書館 図書館のみらい基金	17件	2,250,000円
	●東北大学病院 みんなのみらい基金	64件	24,816,996円
	●未来科学技術共同研究センター 産業創出支援基金	17件	150,410,000円
	●植物園未来基金	5件	2,170,000円
クラウドファンディング		296件	2,504,000円
合計		6,115件	総額 549,028,264円
運用財産収入			45,144,335円

2020年度寄附者内訳

個人		合計 6,028件	内訳		法人・団体		合計 87件
総額		316,622,058円	一般・卒業生	4,736件	新入生保護者等	1,292件	
			252,652,558円		63,969,500円		総額 232,406,206円

2020年度支出グラフ



支出内訳

●教育・研究支援 [ALS研究支援の助成]	3,000,000円	事業実施経費 (一般基金) 総額 133,055,871円
●学生支援 [総長賞及び総長優秀学生賞制度等への助成(1,347,816円)/博士課程給付型奨学金(60,000,000円)／ 校友会運営への助成(23,000,000円)／課外活動奨励賞の授与(12団体:600,000円)／ 学生団体企画事業への助成(3団体:509,383円)/校友会清帳部への活動支援(24,950,000円)※]	110,407,199円	
●国際交流・留学生支援 [入学前研修支援(カリフォルニア大学リバーサイド校:40名、ヨーク大学:20名)]	4,656,354円	
●産学官連携・社会貢献 [校友会運営補助/オンライン校友祭開催支援 等]	14,992,318円	
●修学支援基金 [元気・前向き奨学金/コロナウイルス感染症による緊急給付型奨学金(50,000,000円)] [元気・前向き奨学金(25名:9,000,000円)]	59,000,000円	事業実施経費 (特定基金) 総額 91,571,151円
●減災教育研究助成基金 [減災ポケット「結」プロジェクト事業:出前授業及びオンデマンド教材(動画)作成]	2,100,000円	
●知のフォーラム支援基金 [若手研究者の国際シンポジウム開催の企画支援等]	12,000,000円	
●男女共同参画推進基金 [サイエンス・エンジェル活動支援/女性リーダー育成支援]	130,151円	
●震災復興支援基金 [元気・前向き奨学金(8名)]	7,000,000円	
●青葉山新キャンパス整備基金 [桜の苗木の維持・保全]	341,000円	事業実施経費 (部局特定基金) 総額 365,997,469円
●原子力災害からの復興に向けた支援基金 [福島第一原子力発電所事故による放射線被ばくの影響調査・解析等]	11,000,000円	
●理学研究科 理学教育研究支援基金 [理学博士対象キャリア・ポータルサイト構築・運用関連事業への助成]	1,440,000円	
●工学研究科 未来への挑戦基金 [アイデアコンテスト事業への助成]	300,000円	
●金属材料研究所 材料科学研究教育助成基金 [若手研究者及び学生の研究教育支援事業への助成]	10,000,000円	
●加齢医学研究所 スマート・エイジング未来基金 [革新的医療機器開発迅速化非臨床試験推進事業及び非臨床試験推進センター運営事業への助成]	2,000,000円	
●多元物質科学研究所 未来につなぐ"モノ"づくり基金 [若手研究者に対する奨励事業への助成]	58,399円	
●東北大学病院 みんなのみらい基金 [院内環境整備・充実に関する事業への助成]	60,060円	
●未来科学技術共同研究センター 産業創出支援基金 [各研究プロジェクトに対する事業への助成]	149,810,000円	
●吉村医学研究教育支援基金 [「難治性疾患の個別化医療プロジェクト」事業への助成(64,297,383円) [「世界トップレベル研究拠点形成を担う人材養成拠点整備」事業への助成(137,573,747円)]	201,871,130円	
●須永重光経済学研究科支援基金 [経済学研究科の地域連携事業に関する事業および若手研究者奨励事業への助成]	457,880円	事業実施経費 (クラウドファンディング) 運営経費
	2,253,600円	
	33,219,291円	
総額 626,097,382円		合計

寄附者顕彰

■ 寄附者への顕彰

ご寄附の総額に応じて、賞の贈呈をしています。東北大学基金創設以来の賞の贈呈実績(累計)は以下の通りです。

賞	個人	法人・団体	個人数(累計)	法人・団体数(累計)
栄誉功労賞	3,000万円以上	1億円以上	5	2
特別功労賞	1,000万円以上	5,000万円以上	17	4
功 労 賞	100万円以上	1,000万円以上	142	15
特別功績賞	50万円以上	500万円以上	103	17
功 績 賞	10万円以上	100万円以上	1,116	47

(2021年3月末現在)

お知らせ

■ サステナブル募金のご案内

東北大学基金では皆さまから読み終えた本・DVD等の査定換金額を東北大学にご寄附いただく「古本募金」を実施しておりますが、2021年度よりご家庭でご不要となった生活雑貨等の査定換金額を東北大学にご寄附いただく「リユース募金」を加え、「サステナブル募金」として新たな取り組みをスタートいたしました。皆さまからのご支援をお待ちしております。



●2020年度寄附実績

ご支援件数

118件

ご寄附総額

283,513円

※サステナブル募金の詳細につきましては、東北大学基金WEBサイトよりご確認ください。

■ 遺贈サポートセンターの紹介

「遺贈・寄附サポートセンター」では、社会貢献や母校の発展等のために遺産を寄附したいというあたたかいご意思を、東北大学の将来へ活用させていただくお手伝いをしています。

「遺贈の方法」「相談窓口」などの詳細については「遺贈サポートセンター専用WEBサイト」よりご確認ください。また、直接ご相談いただける専用フリーダイヤルも設けておりますので、お気軽にご相談ください。



遺贈サポートセンター専用WEBサイト

▶ <https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/japanese/application/bequest.html>

遺贈サポートセンター専用フリーダイヤル

▶ 0120-279-514 (つなぐご意思)